東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6836号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
編集 分室
電話：FAX（072）991-3908
八尾柏原支社
〒581-0016
八尾市八尾木北3-137
電話（072）993-2037

Tres bien,Inc.
multi-food-produce
会席・幕の内・各種出張パーティー
日本料理・フランス料理
(株)トレビアン
本店／〒581-0083
大阪府八尾市永畑町 1-2-40
TEL（072）991-6677（代）
FAX（072）993-3355

東大阪市の12月市会 各会派代表が活発な質疑展開

一般会計補正予算や市行政全般について

東大阪市の12月市会は、9日㈪、10日㈫各会派の代表質問と個人質問が活発に行われた。市側が提出している平成25年度東大阪市一般会計補正予算や市土地開発公社の解散の件。国保、介護制度、子ども・子育て事業など市政全般について、キメ細かな質問が展開された。質問の骨子は、つぎの通り。（発言順・敬称略）

代表質問

平成25年12月9日【代表質問】

東大阪市議会公明党議員団　松尾 武

1. 議案97号平成25年度東大阪市一般会計補正予算について
2. 議案102号東大阪市土地開発公社の解散の件について
3. 来年度予算編成の基本姿勢について
4. 防災安全交付金などの国の補助金の対応策について
5. 上下水道庁舎の建て替えについて
6. 浸水対策について
7. 民間建築物の耐震化について
8. 防災訓練と支援物資の輸送について
9. 消費税引き上げに関する本市の取り組みについて
10. 産業競争力強化法について
11. 「公契約条例」について
12. 国民健康保険について
13. 介護制度について
14. 子ども・子育て事業について
15. 子どもの読書活動の推進などについて

日本共産党東大阪市会議員団　内海 公仁

1. 公共施設再編計画関連について
2. 外郭団体統廃合方針関連について
3. 国保問題について
4. 産業政策について
5. その他

みらいフォーラム　野田 彰子

1. 開発公社解散について
2. 病院事業について
3. 学校統廃合整備事業について
4. 布施駅北口地下自転車駐車場について
5. 学力テストの学校別の公表について
6. 行財政改革について
7. 精神障がい児者について
8. 女性管理職登用について

自由民主党東大阪市議会議員団　岡 修一郎

1. 土地開発公社解散について
2. 市立老健施設の民間移行について
3. 東診療所廃止の激変緩和措置について
4. 保育システム改修について
5. 平成26年度予算編成について
6. 外郭団体統廃合について
7. 国民健康保険料未収金対策について
8. 上下水道統合促進について
9. 職員の民間経験者活用について
10. 新都心整備計画について
11. 放課後学習について
12. 子ども医療費助成制度拡充について
13. 総合防災訓練について

平成25年12月10日【代表質問】

東大阪市議会公明党議員団　嶋戸 鉄哉

1. 職員給与条例等の一部を改正する条例制定について
2. 介護老人保健施設条例を廃止する条例制定の件について
3. 中小企業問題について
4. 学校施設耐震化について
5. 災害に強いまちづくりについて
6. 民間建築物の耐震化推進と耐震改修について
7. まちづくり意見交換会について
8. 子ども子育て新制度について
9. その他

個人質問

平成25年12月10日【個人質問】

東大阪市議会公明党議員団　安田 秀夫

1. 環境問題について
2. 自転車交通安全対策について
3. 文化芸術の振興について
4. パソコンのセキュリティー対策について
5. フリーベント機能付き自動販売機について
6. 通学路の安全対策について
7. 緊急通報レンタル事業について

日本共産党東大阪市会議員団　嶋倉 久美子

1. 保育所待機児童解消等について
2. 子育て新システムについて
3. 子どもの医療費助成制度拡充について
4. 留守家庭児童育成クラブ（学童保育）について
5. 中学校給食実施について
6. その他

東大阪市議会さわやかな風　飯田 芳春

1. 市立総合病院の経営危機に対する予兆について
2. （仮称）東大阪市みんなで美しく住みよいまちをつくる条例の策定に向けて
3. 総合評価方式によるH22年度公共下水道第一工区管渠築造工事入札中止について
4. 消防局市域北東部方面（現・布市）出張所建設について

東大阪市議会公明党議員団　広岡 賀代子

1. ガン検診について
2. PM2・5について
3. 留守家庭児童育成クラブについて
4. いじめ対策防止推進法について
5. 不育症について
6. 手話教育と手話普及について
7. ストーカー行為に関する法改正について
8. ラグビーワールドカップ誘致について
9. 婚活について

代表質問関連

自由民主党東大阪市議会議員団代表質問　岡修一郎議員

1. 土地開発公社解散による市民負担の軽減について
2. 市立老健施設（四条の家）の民間移行の予定
3. 東診療所廃止後の影響と利用者対策
4. 新上小阪土地取得について
5. 市政マニフェストから（外郭団体統廃合計画進捗、国民健康保険料未収金対策の状況と見通し、上下水道統廃合促進について、民間経験者活用について、新都心整備計画について など）
6. 市全体の総合防災訓練の実施について
7. 駐車場整備株式会社および再開発株式会社の統廃合について

みらいフォーラム代表質問　野田彰子議員

1. 土地開発公社解散のメリット
2. 外郭団体統廃合の進捗状況
3. 学校統廃合整備事業の経過と今後
4. 全国学力テスト学校別公表について、教育委員会の見解
5. 行財政改革、平成25年度の効果額と新たな事業
6. 発達障害者支援施設の設置について など
7. 休止となっている呼吸器内科にこれまで通っていた、または入院している患者への対応について
8. 発達障害児者をかかえる家族等への対応について（福祉部門・教育学校現場など）
9. 布施駅北口地下自転車駐車場の利便性向上の対策について
10. 学校統廃合整備事業、永和・菱屋西小学校のこれまでの地元、保護者等に対する説明などについて

東大阪市議会公明党議員団　松尾議員

1. 平成26年度予算編成の基本姿勢について
2. 東大阪市土地開発公社の解散について（3セク債のメリットなど）
3. ゲリラ豪雨などによる浸水対策について（雨水対策プロジェクト会議 など）
4. 防災訓練と避難所への支援物資の輸送方法について
5. 消費税増税に関しての本市の取組みについて（消費税価格転嫁対策など）
6. 介護制度について（地域包括支援センターの現状の課題・認知症対策など）
7. 国民健康保険について（収納対策・納付案内センターの設置などについてどう考えているのか
8. 本市の浸水対策にかかる雨水対策プロジェクト会議 議長としての高橋副市長の決意は？
9. 国民健康保険料の収納率を向上させる取組みについて
10. 来年4月からの消費税アップによる地域経済への影響など含め今後の地域経済の課題についてどう考えているのか

日本共産党東大阪市会議員団　内海議員

1. 公共施設再編整備計画について（旭町庁舎の存続・東診療所の廃止など）
2. 外郭団体統廃合方針関連について（環境保全公社の解散・東大阪住宅公社の見直し方針など）
3. 国保問題について（収納率や特定健診の受診率など）
4. 産業政策について（振興条例の今後の取り組み・商品券事業など）
5. 青少年女性センターの廃止後における教育長答弁とセンター設置意義（社会教育法の趣旨）の差異について
6. 市の提案に対して、雇用開発センターからの申し入れに対する市の対応について（回答など）
7. 駐車場整備株式会社および再開発株式会社の統廃合について

みらいフォーラム代表質問　野田彰子議員

1. 土地開発公社解散のメリット
2. 外郭団体統廃合の進捗状況
3. 学校統廃合整備事業の経過と今後
4. 全国学力テスト学校別公表について、教育委員会の見解
5. 行財政改革、平成25年度の効果額と新たな事業
6. 発達障害者支援施設の設置について など
7. 休止となっている呼吸器内科にこれまで通っていた、または入院している患者への対応について
8. 発達障害児者をかかえる家族等への対応について（福祉部門・教育学校現場など）
9. 布施駅北口地下自転車駐車場の利便性向上の対策について
10. 学校統廃合整備事業、永和・菱屋西小学校のこれまでの地元、保護者等に対する説明などについて

東大阪市議会公明党議員団　松尾議員

1. 平成26年度予算編成の基本姿勢について
2. 東大阪市土地開発公社の解散について（3セク債のメリットなど）
3. ゲリラ豪雨などによる浸水対策について（雨水対策プロジェクト会議 など）
4. 防災訓練と避難所への支援物資の輸送方法について
5. 消費税増税に関しての本市の取組みについて（消費税価格転嫁対策など）
6. 介護制度について（地域包括支援センターの現状の課題・認知症対策など）
7. 国民健康保険について（収納対策・納付案内センターの設置などについてどう考えているのか
8. 本市の浸水対策にかかる雨水対策プロジェクト会議 議長としての高橋副市長の決意は？
9. 国民健康保険料の収納率を向上させる取組みについて
10. 来年4月からの消費税アップによる地域経済への影響など含め今後の地域経済の課題についてどう考えているのか

日本共産党東大阪市会議員団　内海議員

1. 公共施設再編整備計画について（旭町庁舎の存続・東診療所の廃止など）
2. 外郭団体統廃合方針関連について（環境保全公社の解散・東大阪住宅公社の見直し方針など）
3. 国保問題について（収納率や特定健診の受診率など）
4. 産業政策について（振興条例の今後の取り組み・商品券事業など）
5. 青少年女性センターの廃止後における教育長答弁とセンター設置意義（社会教育法の趣旨）の差異について
6. 市の提案に対して、雇用開発センターからの申し入れに対する市の対応について（回答など）
7. 駐車場整備株式会社および再開発株式会社の統廃合について

第22回東大阪ラグビーグッズ展

12月27日～1月7日まで　近鉄花園ラグビー場正面

平成3年より、東大阪市の「ラグビーのまち東大阪」の提言に伴う地域活性化の一助として、東大阪の商工業のノウハウを結集した地域の特産品となるラグビーグッズ（約100種）を開発し、毎年、全国高校ラグビー大会開催時にその展示・販売を行っている。今年は、2019年ラグビーワールドカップの近鉄花園ラグビー場への誘致促進も合わせて当事業を実施する。

1. 事業名　「第22回東大阪ラグビーグッズ展」
2. 会期　平成25年12月27日・28日・30日　平成26年1月1日・3日・5日・7日（7日間）
＊第93回全国高校ラグビー大会期間中
3. 場所　花園中央公園内　近鉄花園ラグビー場正面入口前（仮設テント）
4. 出展者　13社　18小間
5. イベント　①無料抽選会　12月28日（予定）
②近鉄ライナーズの選手によるサイン会　12月30日（予定）
③湯茶無料サービス　1月1日・3日
6. 主催　東大阪商工会議所東大阪ラグビーグッズ創生クラブ「東大阪ラグビーグッズ展実行委員会」（事務局　企画調査部）
7. 後援　東大阪市、東大阪観光協会（予定）

お知らせ
本号で年内発行は終り、新年元旦号は1月1日発行します。
東大阪新聞社

東大阪市議会
自慢の菊が集結
最優秀賞に大東 守さん

高い技術を誇る自慢の菊が市役所に集結―家が栽培した菊の花々を集めた「第47回東大阪市民菊花展覧会」が22日、同市役所本庁舎1階ロビー（同市荒本北1）で行われ、美しく咲き誇る菊が厳しく審査された。

同品評会は、同市内で生産されている野菜や花きの栽培技術の向上を図り、市民に地元産の農産物を知ってもらおうと毎年開催されている。野菜、花き、立毛（野菜を収穫する前の畑）の3部門があり、部門ごとに最優秀賞にあたる東大阪市長賞・河内国一之宮枚岡神社賞の他、優秀賞の東大阪市議会議長賞などを選出する。

今回開催されたのは花き部門で、同市内の花き栽培で有名な玉串花卉生産組合（種田光訓組合長）に加盟する21軒の農家から菊花5種類80本が出品された。会場には赤や黄、白の輪菊や上部で分岐して数多くの花を付けるスプレー菊、ピンポン玉のように丸い形の花を付けるピンポン菊などが並べられ美しさを競い合った。審査には、大阪府中部農と緑の総合事務所の職員の他、広い視点を取り入れようと今回から新しく大阪樟蔭女子大学の学生や東大阪市茶花道協会の関係者らが参加した。審査員らは、「花に対する葉の大きさのバランスはいいか」「葉の大きさや間隔は同じか」などのポイントに注意しながら、作品の一つひとつを注意深くチェックしていた。

その結果、最優秀賞の東大阪市長賞・河内国一之宮枚岡神社賞には大東守さんの緑色のピンポン菊が選ばれた。審査員の中部農と緑の総合事務所の竹内麻里子さんは、「より広い視点で審査していただくため、今回初めて、華道の先生や学生の方にも参加していただきました。その結果、ピンポン菊などの華やかで目新しいものに評価が集まりました。また、今年は台風が多く、10月まで残暑が続くなど、秋菊には厳しい天候でしたが、栽培管理に苦心されている様子が感じられました」と話していた。

問合せ先同市農政課 06―4309―3180

中公民館主催　平成25年度 市民講座（後期）
朗読講座
朗読は、「声を出す」「読む」「伝える」ことが大切です。
あなたの「声音」で、あなた自身が「表現者」になるのです。
講師 / 小野朝美（女優）
映画「瀬戸内少年野球団」「橋のない川」や、テレビ「水戸黄門」など多数出演。関西芸術座に25年在籍後、フリーに転身。現在、『劇団ひまわり』で、子どもたちの指導を続けるほか、各地で演技や朗読ワークショップを開催し、指導者として活躍中。
「はじめての朗読」
～いきいきと言葉を伝える～
小野朝美さんが、発声や呼吸法など、「朗読の基礎」を指導します。「朗読」を通して、自分にあった発声方法や、「声」の表現を学び、「朗読の楽しさ」を体感しましょう！
開催日時：平成25年11月13日（水）
11月27日（水）
＜午前の部＞午前10時～12時（20名）
＜午後の部＞午後1時～3時（20名）
開催場所：東大阪市立中公民館
費　用：無料
募集人数：各日40名（全日程参加できる人）
募集対象：市内在住・在勤者の方
応募方法：往復はがきで下記までご応募ください。10月19日（土）当日消印有効
〒578-0925
東大阪市稲葉4－1－3文化会館内
中公民館主催市民講座（後期）
「はじめての朗読」係
お問い合わせ：TEL・FAX 072-965-1502
「こども朗読ワークショップ」
～大きな声で届けよう～
『劇団ひまわり』で、子供たちに演技指導を続けている小野朝美さんが、子供たちを対象とした「朗読ワークショップ」を開催します。「声を出す」基礎を勉強しながら、「シアターゲーム」と言う演劇要素を取り入れ、豊かな表現力を培います。あなたも参加しませんか！
開催日時：平成25年12月21日（土）
12月28日（土）
午後1時30分～3時
午後3時30分～5時
開催場所：東大阪市立中公民館
費　用：無料
募集人数：各日40名
募集対象：市内在住の小学校1年生～中学校3年生まで
応募方法：往復はがきで下記までご応募ください。11月22日（金）当日消印有効
〒578-0925
東大阪市稲葉4－1－3文化会館内
中公民館主催市民講座（後期）
「こども朗読ワークショップ」係
お問い合わせ：TEL・FAX 072-965-1502
東大阪市立中公民館　場所：近鉄奈良線 若江岩田駅 北へ徒歩10分
［駐車場はありませんので、お車でのお越しはご遠慮ください］

SG第28回
賞金王決定戦
12月18㈬ 19㈭ 20㈮ 21㈯ 22㈰ 23㈪
主催／大阪府都市競艇組合
■早朝前売発売 午前7時30分開始
暴力団関係者・ノミ屋等の入場お断り!
BOAT RACE 住之江

住宅型有料老人ホーム
フォーユー八尾
平成25年11月オープン
施設運営　日健マネジメント
居室数50戸　入居相談・受付中
お問い合わせ・資料請求・受付窓口　【営業時間／9:00～17:00】 ◎お気軽にお問い合わせください。
0120 FreeDial 0120-49-5502
安心 入居費用 介護度の重い方も、ご相談ください。 敷金 0円 月額費用 108,000円
※入居条件：要介護1～5、65歳以上の方
内訳
家　賃/42,000円
管理費/24,000円
食　費/42,000円
充実サポート!
ご高齢の方が、安心、快適に暮らせる バリアフリー設計
24時間スタッフ常駐
専門の食事会社による食事提供など、万全の生活サポート!!
有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など
関西にて、他21施設運営
ホームページURL 日健マネジメント 検索 日健マネジメントで検索して下さい。 http://www.nikken-m.jp/
現地案内担当　八尾市老原 1－44　小山 博（河内新聞社長）
090-8213-4712
大阪府八尾市老原4丁目98番地
JR関西本線（大和路線）「志紀」駅徒歩約15分

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市八尾木北３－137
電話（072）993-2037
FAX（072）993-2037

心のこもった和食

元公邸料理人がつくる

人気のおでんを前にして、廣直大さん

トルコとミャンマーで和食を追求した料理人が八尾にいる。廣直大さん（47）だ。

八尾高等学校卒業後、ものづくりが好きだった廣直さんは辻調理師専門学校（大阪市阿倍野区松崎町3）へ進む。卒業後、学校に残り日本料理の講師をしているときに転機が訪れた。トルコの日本大使館で公邸料理人として働かないか――。将来独立して店を持つ夢を持っていたので、これは大きなチャンスだと考え、つかんだ。

トルコで和食をつくるのには、苦労した。野菜や魚など、日本では当たり前に入手できる和食用食材が手に入らない。また、イスラームでは豚肉を食べることができないので、豚肉料理はできない。限られた食材を使って、和食をつくるかぎり本物の和食をつくりたいと日々研究を重ねる。そんな廣直さんがつくる和食は「おもてなしの心」が詰まっており、日本大使館に来る人を幸せな気持ちにした。

創菜庵ひろなお

創菜庵ひろなお
八尾市植松町5―11―29
電話072―992―0879
営業時間17時～23時、木曜定休

2年3カ月後、トルコ大使がミャンマーへ行くことになった。一緒にミャンマーへ来てほしいと頼まれた廣直さんは二つ返事で引き受けた。そして、ミャンマーの日本大使館で2年間公邸料理人として働くことになった。

帰国後、自分の店を開く夢の実現へ向けて少しずつ準備を進め、1999年4月地元八尾で「創菜庵ひろなお」をオープン。口コミで常連客が増えていった。

天然魚、地元の野菜などを使って、和食をメーンに一品一品心をこめてつくっている。やさしく上品な味付けで、箸が進む。メニューにない料理でも、希望を言えばすぐにつくってくれるが嬉しい。

ちょっと出掛けたい時にぴったりの店だ。

八尾市倫理法人会

徹底した役員朝礼

朝礼拝見―21―

朝礼ジャーナリスト　黒河龍二

11月26日、八尾市倫理法人会の役員朝礼に参加。

八尾市倫理法人会の役員朝礼は、毎週火曜日の朝6時から10人近くの役員が集まり、緊張感が漂う中で行われる。

まず、役員朝礼開始のベルを進行役が鳴らし、気持ちを整えるため15秒の静寂の時間を取る。

その後、もう一度進唱。

行役がベルを鳴らし、役員朝礼がスタート。

最初に行うのが「役職者（役員）の心がけ」の斉唱。

斉唱する目的は役員が一丸となり、参加者を出迎えるための心の準備。八尾市倫理法人会では、朝6時30分からモーニングセミナー「役割確認」「倫理（朝会）が行われる。そこで朝早くから来る参加者に対しておもてなしの心で接するために、役員の心を一つにしている。

次に行うのが「挨拶実習」。「いらっしゃいませ」や「ありがとうございます」など、商売の基本となる言葉を声を合わせて3回復唱。

その後で行うのが「ハイの実習」。「ハイ！」という元気で素早い返事を習慣化することで、参加者からの質問等に対し、すぐに反応できる力を養う。

その後、「会長挨拶」「連絡事項」「役割確認」「倫理法人会スローガン斉唱」と続き、10分という短い時間内でテンポ良く進行される。

役員朝礼が終わると、チェック担当者が今回の改善の集団だから。

点や改善された点を報告し、毎週進化できるように振り返りの時間を設けている。

八尾市倫理法人会はなぜここまで徹底した役員朝礼を行うのか。それは「朝」を大切にしている経営者待したい。

「早起きは三文の徳」という言葉があるが、朝のスタートを大切にすることで、倫理法人会で学んだことを自社の活力向上につなげている。

そんな活力溢れる八尾市倫理法人会の役員朝礼の進化に今後も期

㊤金原寛周会長の挨拶
㊦「役職者（役員）の心がけ」の斉唱

「早起きは三文の徳」実践

八尾市倫理法人会事務局
会長　金原寛周
〒544-0005
大阪市生野区中川4-14-19
株式会社ビルドワン内
ＴＥＬ：06-6758-5822
ＦＡＸ：06-6751-5599

「アートやっちゃお！」

パフォーマンスが会場を盛り上げる

第10回やお市民活動まつり「アートやっちゃお！」が11月24日、大阪市八尾工場（焼却工場内）グラウンド（八尾市上尾町7）で開かれた。

また、9団体がそれぞれ20～40分パフォーマンスを行い、会場を盛り上げた。団体名と演目は次の通り。八尾いきいき体操（いきいき歌体操）、八尾マジッククラブ（マジックショー）、中原ジュンギ（ブルース弾き語り）、シャイニング・エンジェルス（ロックバンド）、まちおこしギタリストなるちょ（カジュアルジャズ）、八尾市ダンス協会（ダンス）、上方さにん花（沖縄民謡）、NPO法人河内四国県人会（阿波踊り）、ひとみ会＋いちご会（ウクレレ、フラダンス）。

別ステージでは、飛び入りカラオケコーナーもあり、参加者は気持ち良さそうに歌っていた。

アフリカダンスの様子（八尾市ダンス協会）

19の市民活動団体が出展し、17の団体・個人がガレージセールを行った。

「祈りと笑い」テーマに

枚岡神社お笑い神事を前に

「サムシング・グレート」村上和雄氏　特別講演会

和やかに対談する中東弘氏（左）と村上和雄氏

「サムシング・グレート」で有名な筑波大学名誉教授、村上和雄氏（77）の特別講演会が12月7日にホテルセイリュウ（東大阪市上石切町1）で行われ、約100人が参加した。テーマは「祈りと笑い」。

笑えば健康になれて、しかも副作用がない。薬を飲まずに笑いで健康になろうとユーモアを交えて話した。

また、ダライ・ラマ14世との交流にも触れた。ダライ・ラマ14世は苦境をくぐり抜けながらも笑顔を絶やさない。村上氏は、ダライ・ラマ14世に「人生は何かに命をかけてニコニコ暮らすのがいいと熱く語った。最近では魂や祈りについて研究している。

第2部は、平岡神社宮司の中東弘氏（72）と村上和雄氏との対談が行われた。昨年枚岡神社で行われた「お笑い神事」を映像を見た村上氏は、そのパワーに驚いた。「お笑い神事」は一年の出来事を笑い飛ばし、新年を迎える行事。今年も12月25日午前10時から枚岡神社（東大阪市出雲井町7）で行われる。

「アートやっちゃお！」

パフォーマンスが会場を盛り上げる

第10回やお市民活動まつり「アートやっちゃお！」が11月24日、大阪市八尾工場（焼却工場内）グラウンド（八尾市上尾町7）で開かれた。

19の市民活動団体が出展し、17の団体・個人がガレージセールを行った。

また、9団体がそれぞれ20～40分パフォーマンスを行い、会場を盛り上げた。団体名と演目は次の通り。八尾いきいき体操（いきいき歌体操）、八尾マジッククラブ（マジックショー）、中原ジュンギ（ブルース弾き語り）、シャイニング・エンジェルス（ロックバンド）、まちおこしギタリストなるちょ（カジュアルジャズ）、八尾市ダンス協会（ダンス）、上方さにん花（沖縄民謡）、NPO法人河内四国県人会（阿波踊り）、ひとみ会＋いちご会（ウクレレ、フラダンス）。

別ステージでは、飛び入りカラオケコーナーもあり、参加者は気持ち良さそうに歌っていた。

アフリカダンスの様子（八尾市ダンス協会）

ビジネスチャンス発掘フェア

八尾市の注目企業参加

会場で、左から木村欣祐社長、田中誠太八尾市長、松茂良興治社長

ビジネスチャンス発掘フェアが11月27日と28日の2日間、マイドームおおさか（大阪市中央区本町橋2）で行われた。優れた技術、魅力ある製品・サービス等を誇る約200社（団体）が終結し、ものづくり起業を中心とした総合展示商談会。

八尾市からも金属プレス加工のマツモラ産業株式会社（木村欣祐社長）、ロハスフィルター油濾過器の大興産業株式会社（松茂良興治社長）、燃えない発泡スチロールの株式会社永和マテックス（植田勲社長）など注目の企業が多数参加した。

初日に田中誠太八尾市長（57）が会場を訪れ、各ブースをじっくり見て回った。

建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正

災害に強い国土・地域の構築に向けた建築物の耐震化を推進するため、2013年度通常国会において「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が改正され、1981年5月末までに着工された。次に示す一定の建築物に対し、耐震診断を義務付け、診断結果を公表することになった。

①病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物および学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの等

②地方公共団体が指定する緊急輸送道路等の沿道建築物

③都道府県が指定する庁舎、避難所等の防災拠点建築物

中河内（東大阪市・八尾市・柏原市）では、大阪中央環状線、国道25号沿いの建築物が該当する。株式会社司構造計画（電話０６―６３４５―６６０６）が無料診断してくれる。

広域

復興リアルドキュメンタリー映画『僕らはココで生きていく』

應典院（大阪市天王寺区）で上映

應典院の上映会で、下山和也監督（左）と松本哲也さん

11月30日に應典院（大阪市天王寺区下寺町1）で、復興リアルドキュメンタリー映画「僕らはココで生きていく」の上映会が催された。

上映に先立ち監督の下山和也さん（岩手県盛岡市在住）と、出演者を代表してシンガーソングライターの松本哲也さん（岩手県大船渡市出身）がこの映画に懸ける思いや撮影の苦労話を語ってくれた。

2011年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源に国内観測史上最大のM9・0の地震が発生。東北が、そして日本が大きなダメージを受けた。家族、家、そして仕事を失った多くの被災者が自分の未来を想像もできないでいた。その真っ只中、岩手に住む一人のシンガーソングライターが動き出した。彼の名は松本哲也さん。被災地である大船渡市で育った彼は震災直後に被災地に入り、仲間たちと共に物資の搬送や炊き出しを行った。

震災から1ヵ月後の4月11日、岩手県内陸部の有志と被災地の住民たちが協力し合い、「いわて三陸復興食堂」という復興支援プロジェクトが山田町で産声を上げた。

その後、大船渡市、陸前高田市、釜石市、大槌町……と復興食堂の輪は広がり、1年間で32会場・45日間の実績となった。震災からおよそ2年の歳月を追い続ける映像の中で、被災者は何を語り、人は、街はどう変わっていくのか。被災地から遠く離れた内陸部はじめ日本中、世界中では震災前と同じ日常が続いている。

震災の記憶は風化の道を辿るのだろうか。しかし、彼らはしっかりとココ（岩手）で生きている。この映像に映し出される被災地の人々の行動の記録は、世界中からの支援に対して、笑顔と希望に満ちた感謝のメッセージとして観る側の心に届くことだろう。

上映会の問い合わせは有限会社ベアーズ企画製作室（☎019―652―8130）へ。

（小川秀人）

ヒット商品は女子高生、ギャルママに聞け

熱弁する植田実さん

東大阪市倫理法人会（松本学会長）の経営者モーニングセミナー（11月29日）で株式会社サンクレストの社長、植田実さん（60）が「ヒット商品は女子高生、ギャルママに聞け」というテーマで講話した。

東大阪市倫理法人会で
株式会社サンクレスト
社長・植田実さん講話

株式会社サンクレストは、携帯電話のケースや保護フィルムを製造販売している東大阪を代表する会社。植田さんが直接街へ出て、女子高生やギャルママの意見を聞いている。はじめは黒色の保護フィルムを作っていたが、全然売れない。そこで、女子高生になぜ売れないかを聞いてみた。すると、色が悪いという。「ピンクがいい」という女子高生の声を素直に受け止めて、保護フィルムの色を黒色からピンクに変えた。すると、信じられないほど、どんどん売れるようになった。

最後に、幼少期の苦労話でまとめた上で、「あいさつ」「行動」「感謝」の大切さを説いた。

連載小説

似た人探し（24）最終回

大谷　邦祐

12月は気ぜわしい。新年を迎えるまで、何をするのも落ち着かない。豊はこの雰囲気が好きではない。

一人、父親がよく行った駅前の立ち飲み屋に入る。子どものころ、ここによく連れて来られた。父親はビールを呷り、豊は煮抜きを頼んだ。足元には小学1年生ぐらいの男の子がくっついている。男から煮抜きをもらうと嬉しそうに頬張る。男はビールを呷る。

その二人を見ていると、豊かの脳裏には父親と自分の姿が重なった。

そんなある日の一コマを思い浮かべながら、豊はビールを呷った。

ビールがなくなり、冷やをもらったところで、初老の男が入ってきた。カウンターに手をつくと、ビールと煮抜きを頼んだ。

そうに頬張る。男はビールを呷る。

その二人を見ていると、豊かの脳裏には父親と自分の姿が重なった。

（完）

子どもの心癒す

児童養護施設ガーデンロイ 乳児院ガーデンエルで 椿彩綺さんが歌う

子どもたちへ優しく語るように歌う椿彩綺さん

子どもの虐待が増える一方だ。毎日のようにテレビや新聞で取り上げられている。子どもも虐待によって生じる社会的な経費や損失が2012年度で1兆6千億円にのぼると家庭総合研究所が発表した。

全国で児童保護施設の設置が進む中、2010年4月、東大阪市上四条町24―23に児童養護施設ガーデンロイ（高田裕之施設長）、乳児院ガーデンエル（中野陽介施設長）ができた。現在0歳から小学1年生まで約60人が生活している。

ここでは、子どもの心を癒すために、演奏会を時折開いている。11月26日は関西を中心に活動しているボーカリスト椿彩綺さん（42）を招いてジャズのタベを開いた。東大阪D・Sライオンズクラブが企画したもの。

子どもたちは喜び、演奏後、椿さんを囲んでこ「だっこ、だっこ」とせがんでいた。

施設をご利用のお客様へ
改修工事に伴う休館のお知らせ
いつも八尾プリズムホールをご利用いただきありがとうございます。
プリズムホールでは、空調熱源機器更新工事に伴い、平成25年11月18日(月)～平成26年3月31日(月)の間、全館臨時休館いたします。
皆様方にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
なお、休館中もご利用に関するお問い合わせや平成26年4月以降の施設のお申し込み受付を行っております。
※休館中の1階お客様窓口の営業時間は、月曜日（月曜日が祝日の場合は、その翌日）と年末年始のお休み以外の9：00～17：00に変更させていただきます。
▶施設利用に関するお問い合わせ
プリズムホールお客様窓口　ＴＥＬ：072－924－5111
▶工事に関するお問い合わせ
八尾市文化国際課　ＴＥＬ：072－924－3909
PRISM HALL 八尾市文化会館

栄養補助食品
天然素材100％使用
グリーンミネラル
自然の微量元素がいっぱい
スギナ　ヨモギ　モロヘイヤ
粒タイプ　100ｇ
￥3,150（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

企業経営者で阿闍梨の著者が説く人生論。現代人必読の書。
らしく生きる
松茂良興治 著
B6判192頁並製本
定価：1575円（税込）
発行：ドニエプル出版
発売：新風書房
全国書店で発売中
問い合わせは
松茂良興治事務所へ
TEL 072-922-3933

沖縄特選
琉球王朝時代より愛されている安全・安心な食物素材の
活力青汁
ビタミン主要元素90.7％含有
90ｇ（3ｇ×30包）5250円（税込）
日本マーキュリー ヘルスケア事業部
お問い合わせは
東大阪新聞 八尾柏原支社へ
TEL/FAX 072-993-2037

親孝行出版のすすめ
「孝行のしたい時分に親はなし」と言われます。
親が亡くなってから、もっと話を聞いておけばよかったと思う人は少なくありません。まだ親が元気なうちに話を聞き、形に残すことで親孝行ができます。また、子どもである自分の存在の貴さを改めて確かめることができ、いのちのバトンタッチを末代まで残せます。
プロのライターがインタビューし、熟練の編集者が編集し、本格的な印刷のうえ上製本（ハードカバー）に仕上げますので、安心してお任せ下さい。心を込めて、永遠に残るあなたの財産をお作りします。
《基本設定》
A5判32ページ上製本（ハードカバー）、布表紙に金（または銀）箔押し
モノクロ写真10枚挿入　インタビュー時の肉声入りCD付き
制作部数10部　出版費用50万円（税別）
わが人生 細羽芹司 著 ＋ わが人生 声 細羽芹司
上製本　肉声入りCD
ドニエプル出版　〒581-0016 八尾市八尾木北3-137 TEL・FAX 072-993-2037